

ボトムアップによる新規事業アイデア・開発テーマの創出と評価の考え方・方法

日時	案内メール、HPをご覧ください。	会場：WEB 配信方式
受講料	税抜き 49800 円（税込み 54780 円）テキスト付 & 主催講座特典	
講師	ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士（工学） 奥村 治樹	
受講対象	得られる知識、スキル	
<ul style="list-style-type: none"> ・経営層 ・管理者、マネージャー層 ・プロジェクトマネージャー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボトムアップ文化の創出、仕掛け構築 ・アイデアを生み出す方法 ・モチベーションマネジメント 	
概要	<p>事業の維持、成長のためには常に新しいものを生み出していくことが必要不可欠であり、そのためには効率的に次の柱となる新規事業を継続的に準備していかなければなりません。革新的新規事業を継続的に生み出していくためには、経営や上層部からの指示待ちではなく、若手、中堅層からのボトムアップによる新規事業創出と、管理層が戦略思考を持ってそれらの新規事業アイデアを具現化していくことが不可欠であると言えます。そして、若手・中堅層の知識、経験レベルの底上げ、チャンレンジする風土づくり、フラットコミュニケーション組織といったことを実現する仕掛け、システム作り、管理層の意識変革も重要となります。</p> <p>本講演では、ボトムアップ志向での新事業アイデア創出の考え方と方法について、基盤、システム作りといった環境構築から、実際のアイデアの出し方、吸い上げ方、そして、その具現化の方法を詳細に解説します。</p>	
<p>【イントロ】 なぜボトムアップが必要なのか、その基盤となるものは何か、そして、そもそも新規事業創出とはどういうものなのかという基本を解説します。</p> <p>【事業創出の基本事項】 新規事業の定義から、事業創出のために必要なこと、イノベーションを起こすために求められることなど、事業を生み出すというプロセスについて、経営ビジョン・戦略との関係も含めて解説します。</p> <p>【ボトムアップの準備】 ボトムアップを看板倒れにせず実現するために必要となる土台作りとしての準備について解説します。</p> <p>【モチベーションマネジメント】 ボトムアップの原動力とも言えるモチベーションをいかにして高め、維持するかについて解説します。</p> <p>【管理者の役割】 新規事業創出はもちろん、ボトムアップにおいて重要な管理者の役割について注意点も含めて解説します。</p> <p>【管理者・マネージャーの意識改革】 ボトムアップでの新規事業創出を実現するために必須となる管理者の役割を果たすために求められる要素について解説します。</p> <p>【事業アイデア創出テクニックとノウハウ】 新規事業実現のために必須となるアイデア創出の基本的な考え方、進め方はもちろん、実は勘違いされていることが多いツールやテクニックの解説、アイデアの評価などについて実務としての視点で解説。</p>	<p>【事業的視点：事業化への布石】 アイデアを事業に昇華させるために必要な事業視点から、事業性判断基盤となるチェックポイントなどについて解説します。</p> <p>【事業化とリスクマネジメント】 事業創出には付きものであり、ある意味では必要要素とも言えるリスクの捉え方と扱いについて解説します。</p> <p>【仮説と検証】 チャレンジとも言える新規事業創出の確度を上げるために必要不可欠となる仮説思考とその検証について解説します。</p> <p>【ボトムアップを拾い上げる仕掛け】 上司の権限を振りかざして命令すれば実現するわけではないボトムアップを推進するための仕掛けについて解説します。</p> <p>【マインドセット】 本来上司の指示で進めるものではなく、自律的に行われるべきボトムアップを実現するために必要となる意識付けについて解説します。</p> <p>【ドリームメイキング】 ボトムアップで自律的な新規事業創出を実現するために重要な意味を持つ「夢」というキーワードをコアとしてどう働きかけて仕掛けていくかについて解説します。</p> <p>【注意点、ポイント】</p> <p>【まとめと質疑】 詳細は、HP をご覧ください</p>	
お申し込み	https://analysis.ikaduchi.com/tsushin-form.html または HP お問い合わせより	